酸性雨や排気ガスに強い

水性 かわら用 ツヤあり 水性アクリルペイント

塗り方

●はがれかった古い塗膜は、皮スキやイヤープラシ・サンドペーパーなどを使用して充分に取り除きます。
●ひび割れやすきまなどは、あらかじめコーキング材・シーリング材・セメントなどで補修しておきます。
●塗る面の汚れ・ホコリ・カビなどを取り、湿分はペイントうすめ液で拭いてよく乾かします。
●塗料がついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおっておきます。
●あらかじめ必ずアサヒペンかわら塗料専用シーラーかアサヒペン油性シーラー、またはアサヒペン強浸透性水性シーラーを下塗りして下さい。
●塗料は、棒などで容器の底をよくかき混ぜて均一にします。(キャップをあけ名前に、当を塗たらして容器の縁かけは、よく混ぜます)
●塗料を使い切る場合は、缶の天面を缶切りなどで切り開き、棒などで缶の底までよくかき混ぜます。
●缶の縁などの塗料は、乾いてからの塗膜の色とは異なる色になることがあります。ツヤのない塗膜の色になります。ご安心してお使い下さい。ツヤのない塗膜の色には使わないで下さい。
●塗装が終わったら、ハケや用具は乾かないうちに水か油で洗います。
●残った塗料は、固くキャップをして保管します。
●瓦の傾斜の部分など塗りにくいところは、先にすりかいパケで塗ります。
●広い面積の部分は、瓦用ハケなど大きいハケで刷先に刷して軽く塗ります。(補塗りするところ、ハケなどがたまります)またローラーハケ・アサヒペンペイントスプレーなどを使うと、さらに速く塗ることができます。
●マスキングテープは、塗料が手につかないようにはがします。
●塗装後1日以上、充分に乾燥させます。不充分な場合、水がかかったり、雨や結露によって塗膜が流れたり、ハガレやシミの原因になることがあります。
※表記の乾燥時間は＊硬化(指で軽くこすって跡がつかない状態)の時間です。
●瓦の重なり部分塗料で詰まった場合には、皮スキ・カッターナイフ等で塗料を縁切りして下さい。(塗料が詰まると雨漏り発生の原因となる恐れがあります)

危険

●臓器の障害
●水生生物に有害

救急処置

●目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みや又は外観に変化のあるときは、医師の診察を受けて下さい。

商品名	水性かわら用
品名	合成樹脂塗料(水系)
成分	合成樹脂(アクリル)、顔料、水

特長

● 優れた防水力・耐久力で長期間、日光や雨からかわらを守ります。
● 酸性雨や排気ガスに対して優れた保護効果を発揮します。
● 伸びがよく、ハケでほぎき軽いのでたいへん塗りやすい塗料です。

用途

● コロニアル・カラーベストなどの新生瓦、スレート瓦や各種セメント瓦に最適。そのほか、コンクリートのかべやヘイにも塗れます。
※ モニエル瓦、いぶし瓦、釉薬瓦、日本瓦、素焼き瓦には塗れません。

うすめ方

塗料の粘度が高く塗りにくいときは、水で少し(10%以内)うすめて下さい。

用具の手入れ方法

使用した用具は乾かないうちに、新聞紙かボロ布でできるだけ塗料を拭き取り、水か油で洗って下さい。

下地処理の注意

塗膜のフクレ・ハガレ防止のため、以下の処理をして下さい。

①つるつるした面は、サンドペーパーで表面を荒らしてから塗って下さい。
② 印塗膜を手で触って粉がつく場合は、必ずアサヒペンかわら塗料専用シーラーかアサヒペン油性シーラー、またはアサヒペン強浸透性水性シーラーを下塗りして下さい。

取扱い上の注意

1. 表示の用途以外には使用しないで下さい。
2. 体調の悪いとき、アレルギー化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
3. 目に入ったり、皮膚に付着しないよう、また誤飲しないように注意して取り扱って下さい。皮膚に付着したまま放置すると炎症を起こすことがあります。必ず保護手袋を着用して下さい。
4. 塗装中、乾燥中ともに換気をよくし、その後も塗料の臭いがなくなるまでは、ときどき換気をして下さい。
5. 塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
6. 塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日、風の強い日は避け、天気の良い日に行なって下さい。
7. 塗ったときおよび塗った塗料が乾くまでの間も、5℃以下にならないような時間に塗って下さい。
8. 屋根を塗る場合は、降り注ぐ所が最後になるように、順序を考えて塗って下さい。また、転落事故のないよう充分に注意して作業して下さい。
9. 塗料が乾燥するまでは、たいへんすべりやすいので塗膜の上を歩かないよう注意して下さい。
10. 絶大すぎがかかったり水につかるところや、いつも湿っているところには塗しません。
11. トタン板やアンテナなど金属面には塗らないで下さい。
12. 容器の中の塗料の色は、エマルション樹脂の影響で表示の色と大きく異なることがあります。乾くと表示のようになります。
13. あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・乾燥性・密着性などを確かめてから塗って下さい。コーキング材・シーリング材の中にはハジキが生じたり、密着しないものがあります。
14. 塗装を10分以上中断するときは、ハケやローラーをラップ、アルミホイルなどでつつんで、表面が乾燥しないよう注意して下さい。
15. 下地の老化の程度により防水効果の度合いが異なります。
16. 塗り重ねるときは、夏期2時間以上、冬期は6時間以上乾かしてから塗って下さい。
17. 塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件の違いにより異なります。
18. 容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
19. やむを得ず塗料を捨てるときは、水性・油性兼用塗料固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
20. 容器を落下させると、中身が漏れることがありますので取り扱いには注意して下さい。

保管上の注意

① 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲、誤食、いたずらをしないよう充分に注意して下さい。
② 直射日光や火気のある場所、−5℃以下になるところ、自動車内などの温度が高くなるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
③ 残った塗料は、しっかりとキャップをしめて保管し、できるだけ早く使い切って下さい。

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12 http://www.asahipen.jp お客様相談室 ☎06-6934-0300

プラスチック:プラスチック(PP) 容器キャップ:スチール 日本製 01-1605

優れた防水力
優れた耐久力

アサヒペン

酸性雨や排気ガスに強い

水性かわら用

日光や雨から長期間まもる

便利ガイド

こんな時には塗り替えの時期

■ **塗装されていない瓦**
表面が風化し粉っぽくなって、手で触れると粉がついてくる。

■ **塗装された瓦**
全体にツヤがなくなり、色あせが目立ち始めた。
塗膜の表面が粉っぽくなって、手で触れると粉がついてくる。
塗膜がはがれたり、はがれかかっている。

塗装に適した時間帯

■ 夕方から早朝にかけては気温が低くなり、結露する場合があります。塗膜が乾燥途中に結露するとツヤビケやハガレを生じることがありますので、塗り終わりが遅くならないように注意しましょう。
塗装は天気の良い10時〜15時頃を目安に行い、その前後に準備や後始末をしましょう。

塗り面積の目安

屋根面積(横×縦)を基本に、次の数字を目安にして下さい。

セメント瓦	スレート瓦	波形スレート
屋根面積X1.3	屋根面積X1.1	屋根面積X1.3

こんな場合には

■ **コロニアルや瓦などがヒビワレしている場合には**
かわら用コーキング材でヒビワレの補修をします。
この他にアクリルコーキングやや変性シリコーンのコーキング材も塗料の上塗りができますが、シリコーンのコーキング材は塗料の上塗りができません。

■ **下塗りには**
アサヒペン〈かわら塗料専用シーラー〉・〈油性シーラー〉・〈強浸透性水性シーラー〉は浸透性に優れ、下地を補強し、上塗り塗料の密着力を強くします。かわらの表面が粉っぽくなっている場合は必ずアサヒペン〈かわら塗料専用シーラー〉〈油性シーラー〉〈強浸透性水性シーラー〉のいずれかのシーラーで下塗りしましょう。

塗装に必要な道具と関連用品

塗る場所、塗る面積に応じて必要な塗装用具や下地調整用具をそろえましょう。

ご注意
容器の中の塗料の色とは、乾いてからの塗膜の色とは異なる色になることがあります。ツヤのない塗膜の色になります。ご安心してお使い下さい。ツヤのない塗膜の色には使わないで下さい。

●この容器は多少欠けたりしてあります。中身は正常な塗料はついています。
●表示してある色・ツヤありとあるのは容器の中身の色は、乾いてからの塗膜の色とは多少異なることがあります。

優れた防水力
優れた耐久力

アサヒペン

酸性雨や排気ガスに強い

水性かわら用

日光や雨から長期間まもる

ツヤあり

コロニアル
カラーベスト
スレートかわら
セメントかわら

14L

乾燥時間	
夏期	30分〜1時間
冬期	2〜3時間

塗り重ね時間の目安	
夏期	2時間以上
冬期	6時間以上

標準塗り面積(2回塗り)	
	54〜64㎡
タタミ	32〜38枚分

塗りにくいときは 水(10%以内)でうすめて下さい

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

無鉛塗料 鉛・クロム化合物は使用していません。

ASAHIPEN CORP.

優れた防水力
優れた耐久力

アサヒペン

酸性雨や排気ガスに強い

水性かわら用

日光や雨から長期間まもる

ツヤあり

コロニアル
カラーベスト
スレートかわら
セメントかわら

14L

乾燥時間	
夏期	30分〜1時間
冬期	2〜3時間

塗り重ね時間の目安	
夏期	2時間以上
冬期	6時間以上

標準塗り面積(2回塗り)	
	54〜64㎡
タタミ	32〜38枚分

塗りにくいときは 水(10%以内)でうすめて下さい

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

無鉛塗料 鉛・クロム化合物は使用していません。

ASAHIPEN CORP.